



かとう しょうご
加藤 将伍

旧高麗小の跡地活用、地域経済の活性化に資する商業施設導入は極めて重要

道の駅やカフェ等を導入できる可能性は

答弁 地区計画での用途緩和によって立地可能

動画で一般質問をご覧ください



問 各調査結果（市民・民間・行政需要）が、どのように計画案に反映されているのか。

答 活用可能な用途が限定されることから、用途制限の緩和を行う方向性を打ち出した。

問 市民ニーズは複合的な機能を求めている。現行制度では難しい「複合用途の壁」を突破する緩和策として、最も有力な手法は。

答 将来的な土地利用・環境保全にも資することから地区計画による活用を検討している。地場産品を扱う場や観光関連施設といった用途も含め、多くの人々に利用していただけるような用途に対応できる施設にすることを検討する。

問 高麗学童保育室は現在飽和状態。集約候補として早期移行が期待されるが考えは。

答 より広いスペースで子どもがのびのびと過ごせるような環境を整えるため、旧高麗小学校へ高麗学童保育室の移転を行いたい。

問 「地域の未来を創る拠点」として、どのように観光振興や地域活性化と結びつけながら進めていくのか。描くビジョンを伺う。

答 単に既存の公共施設の集約化にとどまらず、様々な年代の方や地域の皆さんが集い、交流し、長く愛されるような拠点施設。また、観光振興や関係人口の創出にも資するような施設とする。



みき しんや
三木 伸也

障がい者手帳所持者の、利便性向上のためにデジタル化を！

デジタル障がい者手帳の周知は

答弁 障がい者福祉ガイドへ掲載など広く周知を図る

動画で一般質問をご覧ください



問 障がい者手帳を紛失、誤って洗濯してしまう方もいる。紛失・破損等による再発行数は。

答 令和4年度から6年度までの直近3年間の平均で、身体障がい者手帳15件、療育手帳7件、精神障がい者保健福祉手帳12件の再発行。

問 障がい者手帳の提示により、割引や減免を受けられることができる公共施設などは。

答 公民館、農村研修センター、市民プール、図書館、総合公園、総合福祉センター、文化体育館、高麗郷古民家、学校体育施設、横手台グラウンドで、障がい者手帳の交付を受けている方と、その介護者が使用する場合は、全額免除になる。

問 現在、デジタル障がい者手帳アプリを使用できる公共施設などはあるか。またその啓発は。

答 現在は巾着田曼珠沙華群生地の入場料と、おでかけワゴンに対応している。今後、市所管の公の施設などの全てが、障がい者手帳アプリに対応する施設として登録できるよう進めていく。

おむつ等乳幼児用品の自動販売機の設置について

問 災害時の備蓄品としても利用できる、おむつ等乳幼児用品の自動販売機の設置については。

答 ご家庭ごとに異なる商品に応えることは困難。販売業者からの申し入れ時に、各施設の管理部署が設置可否を判断する必要があると考える。